

| 順序 | 発 言 者       |             | 答弁を求める者 |       |
|----|-------------|-------------|---------|-------|
|    | 氏 名         | 会 派 名       | 市 長     | 教 育 長 |
| 2  | の ぐ ち 英 一 郎 | に じ と み ど り | 関 係 局 長 |       |
|    |             |             |         |       |
|    |             |             |         |       |

#### 発言の要旨

- 1 2001 年以降、初めてのイノシシの止め刺し（とめさし）における特定猟具使用禁止区域での銃器使用に関連して
  - (1) 鹿児島県の見解
  - (2) 県内における使用状況
  - (3) 本市の 2001 年以降における対応経過
  - (4) A 氏への 7 回（特定猟具使用禁止・班長に話をしている・本人の情報も個人情報だから開示できない・県要領により使えない・市要領の当該条項は空気銃の規定・地域住民の理解・猟友会の理解・森に人がいるかもしれない）にわたる不許可の理由の変遷の丁寧な説明
  - (5) 本市の事務取扱要領第 5 の 10 による方法とは
  - (6) 本年 4 月 6 日に発生した事故の認識と、当局の記録とその保管の有無
  - (7) 市長名と公印のある捕獲指示書で求める事故ゼロと従事者の安全確保の整合
  - (8) 捕獲時のみの支払い（国と市を合わせ 1 万 1,400 円）以外は公務災害と考え得る負傷事故を含めてあらゆる経費と支出が個人負担となっていることに対する是正急務の認識
  - (9) 継続的な担い手の育成のための市長の「止め刺しの銃」「経費補助」「公務災害認定と補償」の考え
- 2 林齢 80 年八重山一帯を大規模に開発する巨大風力ビジネス計画について
  - (1) 完成時の路肩を除いた車道幅員 4 m を基準とした保安林取扱いの大きな違いとは
  - (2) 環境アセス時に調査しきれていない絶滅危惧種の動植物の分布生息等追加調査の必要性和現状
  - (3) 今日までの同計画による伐採と植樹本数と対象面積
  - (4) 渡り鳥の実態と評価書との差異の把握
  - (5) 風車による継続的な振動の蓄積が健康にダメージを与えるとするピエゾチャネルの認識
  - (6) 着工による遊歩道の規制や禁止等に係る話合いの現状
  - (7) 県の景観形成ガイドラインの数値規制違反をなしにする 3 か所施設に係る話合いの現状
  - (8) 巨大風車の基礎 2 千トン 8 つによる地下水脈破断と 20 年埋設による土壌アルカリ化の飲料と農業等や動植物への史上初の影響想定
  - (9) 8 基の風車建設に伴う固定資産税増額が普通交付税算定に与える影響
- 3 「第 57 号議案 鹿児島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例一部改正の件」について
  - (1) 16 年ぶりの価格改定に至る事業者への意見募集と今後の改定に向けた対応
  - (2) 今回の倍額改定で必要な経費を充足しているか、実際には幾らかかっているか
  - (3) 議決以降の関係事業者それぞれへの周知はどのように行う予定か
  - (4) 倍額改定を起因とするダンピングと不法投棄の予防策の具体
  - (5) 本年 2 月に諮問して 5 月に出た答申にある 3 つの要望の実現スケジュール

|   |        |        |
|---|--------|--------|
| 2 | のぐち英一郎 | にじとみどり |
|---|--------|--------|

#### 4 地球沸騰と人口激減時代の公共施設の断熱を伴う空調整備について

- (1) 第46号議案の鹿児島アリーナ空気調和その他設備改修工事請負契約締結に係る断熱の有無と効果試算
- (2) 第47号議案の吉田文化体育センター空気調和設備改修工事請負契約締結に係る断熱の有無と効果試算
- (3) 避難所指定の小中学校屋内運動場の空調整備の国による4年前倒しの影響
- (4) 現在の断熱を伴う避難所指定の屋内運動場のエアコン整備と家庭用複数台による整備（供用更新費含めた）との比較
- (5) 現在の整備における断熱性能とは
- (6) 授業や一般開放で断熱屋内運動場のエアコンを使う際の費用負担
- (7) これまでの断熱エアコン屋内運動場の整備平米単価と年間の維持管理費
- (8) 避難所ではない22か所の屋内運動場の総面積と小中学校名並びにそれらへの断熱を伴うエアコン設置の市長の考え

#### 5 スタジアム計画進退の市長決断について

- (1) 全市民に客観的事実を提供した上で建設可否の条件等アンケートの実施
- (2) VIPラウンジ以外・試合日以外の民間が通年にぎわい稼げる具体のイメージとそのために必要な整備とは
- (3) 最低でも建てるだけで200億円必要な現状での県・クラブ等とのイニシャルとランニングのお金の負担分担協議の対象となる企業の数と関係団体の数
- (4) 市長の言われる快適な観戦環境とは。白波スタジアムと比べ、どのように改善するものか
- (5) オール鹿児島で50年使う立派な施設の費用分担が成立しないときは市長は断念するのか
- (6) 建設実現のために市長にとって絶対不可欠な条件は

#### 6 市長の政治姿勢について

- (1) ICC赤根所長に対する米国トランプ政権からの制裁への所感と法の支配の尊重に係る見解
- (2) 困っている人4万人が利用した神戸市のフードサポートこうべと同様開催の必要性
- (3) 子ども・若者代表の審議会・協議会への参画拡充と日常的な意見表明方策の実装
- (4) 友好都市長沙市との45周年の準備状況
- (5) 「西郷隆盛生誕200年・没後150年」を目前に城山公園の売店施設等のブラッシュアップの急務認識
- (6) 市営バスや廃棄物処理の値上げなど、値上げが必要な実態費用一覧を市民に公開する必要性
- (7) 県のスポーツ・コンベンションセンターの海側大階段のサマーナイト大花火大会への影響に対する認識
- (8) 約40年ぶりに買う市民文化ホール約4,370万円のグランドピアノのお披露目イベントの考え
- (9) ゆうあい福祉バス（16年目24万5,634km）の新車購入の急務性